

管内関係機関 担当者 様

感染症発生動向について

このことについて令和8年第8週(2月16日～2月22日)の動向をお知らせします。

定点あたり患者数(1医療機関当たりの平均報告数)

感染症の種類	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)			長崎県	全国
	6週	7週	8週	8週	8週
インフルエンザ	●81.33	●65.00	●48.67	●42.82	34.54
新型コロナウイルス感染症	2.00	0.33	0.67	1.35	1.83
RSウイルス感染症	2.50	0	0.50	0.35	0.56
咽頭結膜熱	●7.50	●4.50	●5.00	0.55	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	2.00	0	2.90	2.87
感染性胃腸炎	14.00	12.00	8.00	6.19	8.02
水痘	0	▲1.00	0.50	0.26	0.33
手足口病	0.50	0	0	0.10	0.05
伝染性紅斑	●2.50	●4.50	●2.50	0.19	0.13
突発性発疹	0	0	1.00	0.23	0.20
ヘルパンギーナ	0	0	0	0.03	0.01
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0.02
急性出血性結膜炎				0	0.01
流行性角結膜炎				2.00	0.42
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.03
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0	1.00	0.17	0.24
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0.02
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0.06

急性呼吸器感染症(ARI)	111.33	102.33	79.33	96.41	86.46
---------------	--------	--------	-------	-------	-------

●:警報レベル ▲:注意報レベル

【トピックス】 インフルエンザが流行しています。

長崎県の第8週の患者報告数は2184人で、定点当たり報告数は42.82となりました。2週続けて減少しましたが、警報レベルの報告数が14週間継続しています。  
 地区別にみると、10保健所のうち9保健所で警報レベルの報告数となっています。年代別では、10歳未満(1181人、54%)、10代(715人、33%)が多くなっています。  
 今後も手洗いの励行、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策に努め、感染予防を心がけましょう。また、インフルエンザワクチンは、発症及び重症化を一定程度予防する効果があります。希望される方は、ワクチンを接種しましょう。

【トピックス】 海外渡航の際は、感染症に注意しましょう。

春休みを利用して海外に出かける方の増加が予想されます。海外では、日本に常在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症が報告されています。海外滞在中にこれらの感染症への感染を防止するためには、予防方法を知っておくことが重要です。厚生労働省のホームページには海外の感染症の発生状況や予防方法に関する情報が掲載されていますので、渡航先の情報入手し、体調管理に努めましょう。  
 また、帰国後に症状が出た場合は、医療機関に相談・受診しましょう。その際には、旅行先や滞在期間、飲食状況、渡航先での職歴、家畜や動物との接触の有無などについて必ず申し出ましょう。

【トピックス】 3月1日から3月7日は、「子ども予防接種週間」です。

令和8年3月1日(日)から3月7日(土)までの7日間は「子ども予防接種週間」です。公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本小児科医会、厚生労働省及びこども家庭庁の主催により、子どもに対する予防接種への関心を高め、予防接種実施率の向上を図ることを目的として、予防接種に関する取り組みが実施されます。  
 この時期は、4月からの入園・入学に備え、保護者の予防接種への関心を高めるとともに、接種漏れを見直すのに最適な時期と考えられます。ワクチンで防げる病気(VPD:Vaccine PreventableDiseases)から子どもたちをまもるため、適切な期間内に忘れずに接種しましょう。